

イベント情報の確認や、日常の防災学習ツールとしても！

東京消防庁公式アプリ

東京消防庁公式アプリは、多くの機能を備え、ユーザー個々の関心に合わせて利用できる無料の消防アプリです(別途通信料がかかります)。ぜひダウンロードしてご活用ください！

【主な機能】

- ▶24時間いつでも問い合わせ可能なチャットボット(自動会話プログラム)
- ▶近くの管轄消防署・消防関連施設の場所を確認できるマップ
- ▶119番通報、#7119 救急相談

センター※1、東京版救急受診ガイド※2へのクイックアクセス

☎清瀬消防署 ☎042-491-0119

※1：救急車を呼ぶか悩んだときなどに電話で相談できる窓口。

※2：病気やけがの緊急度をチェックし、受診科目のアドバイスなどが受けられるガイド。



東京消防庁公式アプリ (ios版)



東京消防庁公式アプリ (Android版)

消防車・救急車が一刻も早く到着するために

119番通報は「所在地の住所」がカギ！

近年多くなっている携帯電話からの通報では、通報者の所在地の住所がなかなか特定できず、消防車・救急車の到着に時間がかかる傾向にあります。自分がある場所の住所がわからないときは、以下の方法を参考に住所を特定し、落ちていて正しく通報しましょう。

☎清瀬消防署 ☎042-491-0119

【住所の確認方法】

- ・付近のお店で住所を聞いたり、

近くのお店で買い物をした際のレシートを確認する

- ・地図アプリで所在地を検索する
- ・自動販売機、電柱、建物の外壁を確認する

以上の方法でも所在地の住所が

分からない場合は、通報時に近くにある目立つ建物や交差点名などの目標物を伝えてください。



ヤマト運輸株式会社と締結！ 「災害時等における物資運送等に関する協定」

市は9月29日、ヤマト運輸株式会社と「災害時等における物資運送等に関する協定」を締結しました。

この協定は、大規模災害時、同社に防災備品の各避難所への配送や、物資拠点の運営補助などにご協力いただくというものです。

市民の皆さんの安全安心のため、今後も連携強化を図っていきます。

☎防災防犯課防災防犯係

☎042-497-1847



澁谷市長(左)とヤマト運輸株式会社 武蔵野主管支店長 齊藤氏(右)

中学生以下のお子さんの インフルエンザ予防接種費用を一部助成

☎市に住民登録がある生後6か月～中学3年生までの方

【助成回数】13歳未満は2回、13歳以上は1回

期 令和5年1月31日(火)まで

※10月15日から実施中。

場 市内指定医療機関(市ホームページを確認してください)

【助成金額】インフルエンザ予防接種1回につき2,000円

☎母子健康手帳、子どもの住所と生年月日が確認できる医療証や保険証、差額分の予防接種費用

☎子育て支援課母子保健係 ☎042-497-2077

※直接市内指定医療機関へ。
※市内指定医療機関以外で助成は受けられません。接種料金や予約についてなど詳しくは事前に医療機関にご確認ください。
※詳しくは市ホームページを確認してください。



詳しくはこちら

11月 は どん な 月 ？

1日～ 東京都 パートナーシップ宣誓制度 開始

どんな制度？

パートナーシップ関係にあるおふたりからの宣誓・届出を、都が受理したことを証明(=受理証明書を発行)する制度です。都では、届け出から発行までオンラインで実施します。

パートナーシップ宣誓制度は、法律上の婚姻とは異なり、法律に基づく権利・義務が発生するものではありません。

しかし、さまざまな困りごとなどの場面で活用が図られるよう、取り組みを行っています。また、その効果をより高めるための取り組みも実施しています。



詳しくはこちら

パートナーシップ関係とは

双方またはいずれか一方が性的マイノリティ(LGBT※など)であり、人生のパートナーとして相互の人権を尊重し、日常生活において継続的に協力し合うことを約したふたりの関係のこと。

※LGBT…L(レズビアン、女性同性愛者)、G(ゲイ、男性同性愛者)、B(バイセクシャル、両性愛者)、T(トランスジェンダー、出生時の性別とは異なる性で生きる者、あるいはそう生きたいと望む者)。ここに、Q(クエスチョニング・クィア、自身の性自認や性的思考が定まっていない状態にある者、あえてそれを決めていない者)を加え、LGBTQとも言う。

☎東京都総務局人権部企画課パートナーシップ宣誓制度担当 ☎03-5388-2337

多様な性について考えてみよう

上記のLGBTという言葉は、しばしば性的マイノリティと同義として使われることがあります。しかし性のあり方はグラデーションであり、LGBTというひとつの言葉だけで分類できるものではありません。性のあり方の多様性を知り、お互いを尊重することが大切です。

◆LGBTQ理解基礎講座「知っているようで知らないLGBTQのこと」

日 11月19日(土)午後2時～4時。先着30人

場 生涯学習センター 講 弁護士 山下敏雅氏

申 ☎11月11日までに市ホームページ(右記QRコード参照)の申込みフォームまたは直接窓口もしくは電話で男女共

同参画センター ☎042-495-7002へ



詳しくはこちら

◆東京都の取り組み

「レインボーカラーライトアップ」

日 11月1日(火)午後6時～11時

場 都庁第一本庁舎(新宿区西新宿二丁目)、レインボーブリッジ(港区海岸三丁目)

☎東京都総務局人権部企画課パートナーシップ宣誓制度担当 ☎03-5388-2337



詳しくはこちら



実施イメージ

9日～15日 火災から尊い命を守ろう 秋の火災予防運動期間

令和4年度東京消防庁防火標語

もう一度確認 安心 火の用心 作：菅野珠加さん(江戸川区在住)

令和3年中の東京消防庁管内で死者が出た住宅火災の一番の出火原因はたばこです。火種が残ったまま捨てたたばこが、ごみくずなどに引火し火災にいたった事案や、寝たばこにより火種が布団などに落下し、火災にいたった事案が多くを占めています。

「たばこを捨てるときは、水に入れるなど確実に消火してから捨てる」「寝たばこを絶対にしない」の2点を徹底することが、火災を予防するポイントです。☎清瀬消防署 ☎042-491-0119

11日 介護の日

近年、高齢化などにより介護が必要な方々が増えています。突然やってくる介護を身近なものにとらえ、介護者・被介護者それぞれの視点から、「介護」について改めて考えてみませんか。

◆介護に関する市のイベント

11月9日(水)から15日(火)まで、市役所本庁舎2階市民協働サロン兼ギャラリーで介護に関する展示やパンフレットの配布をします。また、期間中は介護職員永年勤続表彰や、介護に関するイベントを開催予定です。詳しくは、介護保険課窓口や市内公共施設で配布するチラシ、市ホームページ(右記QRコード参照)に掲載しています。

☎介護保険課介護サービス係 ☎042-497-2080



詳しくはこちら

納税にご協力を

■夜間納税・納税相談 日 11月22日(火)・24日(木)午後8時まで
■日曜納税・納税相談 日 11月27日(日)午前9時～午後4時

■土曜納税・納税相談 日 11月12日(土)午前9時～正午
場 いずれも市役所徴収課窓口 ☎徴収課徴収係 ☎042-497-2045